

リモート管理したい装置が DianaScope の管理対象サーバであることを、この一覧で確認してください。管理対象サーバの種類によって、実行可能な機能が異なります。

最新の情報は以下の URL でご確認ください。

<http://www.sw.nec.co.jp/products/DianaScope>

管理対象サーバ一覧

< 一覧表の見方 >

- 製品名： DianaScope の管理対象サーバの製品名を示します。
同じ製品名で、サポートしている機能が異なる場合は N 型番を付記しています。
- BMC： 「標準搭載」と記載されている場合、BMC が標準搭載されています。
「RMC」と記載されている場合、リモートマネジメントカード[N8115-01 または N8115-01CP01]を搭載した場合に、DianaScope で管理可能です。
「A-RMC」と記載されている場合、アドバンスドリモートマネジメントカード[N8115-02 または N8115-02CP01]を搭載した場合に、DianaScope で管理可能です。
- 標準 LAN2 対応： 管理対象サーバの BMC、および SystemBIOS が、標準 LAN2 ポート経由で DianaScope と通信する機能をサポートしているときに、 を表示します。
(管理対象サーバがアドバンスドリモートマネジメントカードを搭載している場合は必ず専用 LAN ポートを使用します。標準 LAN ポートは使用できません。)
- スケジュール運転： 管理対象サーバがスケジュール運転機能をサポートしているときに、 を表示します。
- 電源オプション設定： 管理対象サーバが電源オプション設定機能をサポートしているときに、 を表示します。
- リモート FD： 管理対象サーバがリモート FD 機能をサポートしているときに、 を表示します。
- SOL 対応： 管理対象サーバが SOL(Serial Over LAN。LAN 経由リモートコンソールの実現方式のひとつ)に対応しているときに、 を表示します。
- ESMPRO/ServerAgent： 「必要」と記載されている場合、DianaScope Agent の動作環境として、ESMPRO/ServerAgent が必須であることを示します。
- 装置添付： DianaScope が装置添付の EXPRESSBUILDER に格納されているときに、 を表示します。
最新 Ver.は以下の URL から入手できます。DianaScope が EXPRESSBUILDER に格納されていない場合にもご利用ください。
<http://www.sw.nec.co.jp/products/DianaScope>
- 注意事項： 管理対象サーバ個別の注意事項の項で、該当する番号の注意事項を参照してください。

■ Express5800/100 シリーズ (ブレードサーバを除く)

製品名	BMC	標準LAN2 対応	スケジュー ル運転	電源 オフ ション設定	リモート FD	SOL対応	ESMPRO/ ServerAgent	装置添付	注意事項
110GR-1a	標準搭載	—	—	—			必要	—	1-(a),2-(a)
110GR-1b	RMC						—: Windows 必要: Linux	—	
110Rd-1	標準搭載	—	—	—			必要	—	1-(a),2-(a)
110Re-1	RMC						—: Windows 必要: Linux	—	
110Rf-1	RMC				—		—		
120GR-1a	標準搭載	—	—	—			必要	—	1-(c),1-(d), 2-(a),3-(d)
120GR-1b	RMC				—		—		
	A-RMC	—			—		—		
120GR-2a	標準搭載	—	—	—			必要	—	1-(c),1-(d), 2-(a),3-(d)
120GR-2b	RMC				—		—		
	A-RMC	—			—		—		
120Lf	標準搭載	—	—	—		—	必要	—	
120Lg	標準搭載	—	—	—			必要	—	
120Lh	RMC				—		必要		2-(b)
	A-RMC	—			—		必要		
120Me	標準搭載	—	—	—		—	必要	—	
120Mf	標準搭載	—	—	—			必要	—	
120Rb-1	標準搭載	—	—	—		—	必要	—	1-(a),1-(e), 3-(b),3-(c)
120Rc-1	標準搭載	—	—	—			必要	—	1-(c),1-(d), 2-(a),3-(d)
120Rd-1	標準搭載	—	—	—			必要	—	1-(c),1-(d), 2-(a),3-(d)
120Rd-2	標準搭載	—	—	—		—	必要	—	1-(a),1-(e), 3-(b),3-(c)
120Re-1	RMC				—		—		
	A-RMC	—			—		—		
120Re-2	標準搭載	—	—	—			必要	—	2-(a),3-(d)
120Rf-2	標準搭載	—	—	—			必要	—	2-(a),3-(d)
120Rg-2	RMC				—		—		
	A-RMC	—			—		—		
140Hc	標準搭載	—	—	—		—	必要	—	
140Hd	標準搭載	—	—	—			必要	—	
140Rb-4	標準搭載	—	—	—		—	必要	—	
140Rc-4	標準搭載	—	—	—			必要	—	

■ Express5800/ブレードサーバ

製品名	BMC	標準LAN2 対応	スケジュー ル運転	電源 オブ ション設定	リモート FD	SOL対応	ESMPRO/ ServerAgent	装置添付	注意事項
110Ba-e3	標準搭載	○	○	○	—		—		
120Ba-4	標準搭載	○	○	○	—		—		
410Ea	標準搭載						必要	—	1-(a)
420La	標準搭載						必要	—	1-(a)
420Ma	標準搭載						必要	—	
インテリジェントス イッチ (L2) [N8406-005/006]	標準搭載				—	—		—	1-(a), 1(b), 1-(g) 2-(c), 2-(d), 2-(e), 2-(f)

■ Express5800/ISS シリーズ

製品名	BMC	標準LAN2 対応	スケジュー ル運転	電源 オブ ション設定	リモート FD	SOL対応	ESMPRO/ ServerAgent	装置添付	注意事項
GeneralServer [N8100-882]	標準搭載						必要		
GeneralServer [N8100-797, N8100-861]	標準搭載						必要		
DeliveryServer [N8100-880/881, N8100-981]	標準搭載						必要		1-(f)
DeliveryServer [N8100-862/798]	標準搭載						必要		1-(f)
EncodeServer	標準搭載						必要		1-(f)

■ Express5800/アプライアンスサーバ

製品名	BMC	標準LAN2 対応	スケジュー ル運転	電源 オ プ リモート ション設定 FD	SOL対応	ESMPRO/ ServerAgent	装置添付	注意事項
CS200a	標準搭載					必要		
CS200b	標準搭載					—: Windows 必要: Linux	○	
CS300a	標準搭載					必要		
CS300b	標準搭載					必要		
CS500a	標準搭載			—		—		
FW300a	標準搭載					必要		1-(a),2-(a)
FW300b	標準搭載					—: Windows 必要: Linux	○	
FW500a	標準搭載					必要		
FW500b	標準搭載					必要		
FW500c	標準搭載			—		—		
LB300b	標準搭載					必要		1-(a),2-(a)
LB300c	標準搭載					—: Windows 必要: Linux	○	
MW300a	標準搭載					必要		1-(a),2-(a)
MW300b	標準搭載					—: Windows 必要: Linux	○	
MW500a	標準搭載					必要		
MW500b	標準搭載					必要		
MW500c	標準搭載			—		—		
RS300a	標準搭載					必要		1-(a),2-(a)
SG300a	標準搭載					必要		1-(a),2-(a)
VC300a	標準搭載					必要		1-(a),2-(a)
VC300b	標準搭載					—: Windows 必要: Linux	○	
VC500a	標準搭載					必要		
CacheServer [N8100-806]	標準搭載					必要		1-(a),1-(e), 3-(b),3-(c)
Load Balancer [N8400-006]	標準搭載					必要		
MailWebServer [N8400-005]	標準搭載					必要		

■ Express5800/600 シリーズ

製品名	BMC	標準LAN2 対応	スケジュー ル運転	電源 オ プ リモート ション設定 FD	SOL対応	ESMPRO/ ServerAgent	装置添付	注意事項
620Ai [NP8610-92P21, NP8610-92P22]	標準搭載					必要		3-(e)
620Ai [N8610-121, N8610-122]	標準搭載					必要		3-(e)
620xi	標準搭載					必要		3-(e)
640Ai [NP8610-93P41, NP8610-93P42]	標準搭載					必要		3-(e)
640Ai [N8610-141, N8610-142]	標準搭載					必要		3-(e)
640Ai-R	標準搭載					必要		1-(a),1-(e), 3-(b),3-(c), 3-(e)
640xi	標準搭載					必要		3-(e)
650Ai [NP8610-93P51, NP8610-93P52]	標準搭載					必要		3-(e)
650Ai [NP8610-94P52]	標準搭載					必要		3-(e)
650Ai [N8610-151, N8610-152]	標準搭載					必要		3-(e)
650Ai [N8610-153]	標準搭載					必要		3-(e)
650xi	標準搭載					必要		3-(e)
660xi	標準搭載					必要		3-(e)
670Ai [N8610-173]	標準搭載					必要		3-(e)
670Ai [NP8610-94P72]	標準搭載					必要		3-(e)
670xi	標準搭載					必要		3-(e)
680Ai [N8610-183]	標準搭載					必要		3-(e)
680Ai [NP8610-94P82]	標準搭載					必要		3-(e)
680xi	標準搭載					必要		3-(e)
690Ai [NP8610-94P92]	標準搭載					必要		3-(e)
690Ai [N8610-193]	標準搭載					必要		3-(e)
690xi	標準搭載					必要		3-(e)

■ iStorage シリーズ

製品名	BMC	標準LAN2 対応	スケジュー ル運転	電源 オ プ リ モ ー ション設定	リモート FD	SOL対応	ESMPRO/ ServerAgent	装置添付	注意事項
FS110G	標準搭載						必要		
NS130	標準搭載						必要		1-(a),2-(a)
NS400	標準搭載						必要		1-(a),1-(e), 3-(b),3-(c)
NS400P	標準搭載						必要		
NS410	標準搭載						必要		1-(a),1-(e), 3-(b),3-(c)
NS420	標準搭載						必要		
NS430	標準搭載						必要		
NS440	標準搭載				—		—		
NS510G	標準搭載						必要		
NS520G	標準搭載				—		—		
NS600	標準搭載						必要		
NS610	標準搭載						必要		
NS810G	標準搭載						必要		

■ iExpress サーバ

製品名	BMC	標準LAN2 対応	スケジュー ル運転	電源 オ プ リ モ ー ション設定	リモート FD	SOL対応	ESMPRO/ ServerAgent	装置添付	注意事項
SipPresenceBlade [N8400-1101]	標準搭載						必要		1-(a)
SipPresenceBlade [N8400-1107]	標準搭載								
RoamingBlade [N8400-1102]	標準搭載						必要		1-(a)
RoamingBlade [N8400-1108]	標準搭載								
RadiusBlade [N8400-1103]	標準搭載						必要		1-(a)
RadiusBlade [N8400-1109]	標準搭載								

■ IP-X7300V シリーズ

製品名	BMC	標準LAN2 対応	スケジュー ル運転	電源 オ プ リ モ ー ション設定	リモート FD	SOL対応	ESMPRO/ ServerAgent	装置添付	注意事項
100V	標準搭載						必要		
200V	標準搭載						必要		
300V	標準搭載						必要		
30V	標準搭載						必要		
400V	標準搭載						必要		
500V	標準搭載						必要		
600V	標準搭載						必要		
50V	標準搭載						必要		

管理対象サーバ個別の注意事項

それぞれの管理対象サーバの機能差分および固有の注意事項を説明します。

一覧の注意事項欄に、各管理対象サーバの注意事項を番号で示していますので、該当する注意事項を確認してください。

1. 接続形態、接続ポートについて

- 1-(a) DianaScope からモデム経由でリモート管理できません。本製品についてはサポートされていません。
- 1-(b) DianaScope からダイレクト接続でリモート管理できません。本製品ではサポートされていません。
- 1-(c) DianaScope とのモデム経由の通信は背面シリアルポート 2 で使用可能です。
- 1-(d) DianaScope とのダイレクト接続は前面または背面シリアルポート 2 のどちらか一方で使用可能です。
- 1-(e) DianaScope とのダイレクト接続は前面シリアルポート 2 で使用可能です。
- 1-(f) ダイレクト接続でリモート管理を行う場合は、装置添付のユーザーズガイドで指定された RS-232C クロスケーブルを使用してください。
- 1-(g) 本装置上の BMC はアドバンスドリモートマネジメントカードと同等の機能を持っています。また、BMC 専用の LAN ポートを所有しています。DianaScope のマニュアル上では、アドバンスドリモートマネジメントカードが搭載されている装置の説明を参照してください。(BMC が標準搭載されている装置についての説明は参照しないでください。)

2. 機能について

- 2-(a) 本装置では、起動する OS やアプリケーションが使用するメモリサイズの関係でリモートドライブを正しく起動できない場合があります。
- 2-(b) 本製品には筐体識別機能がありません。DianaScope 上で筐体識別コマンドを発行すると正常に実行しますが、実際には装置上でユニット ID ランプが点灯するなどの動作が実行されません。
- 2-(c) 本装置上の BMC はアドバンスドリモートマネジメントカードと同等の機能を持っています。DianaScope のマニュアルおよびオンラインヘルプ上では、アドバンスドリモートマネジメントカードが搭載されている装置の説明を参照してください。(BMC が標準搭載されている装置についての説明は参照しないでください。)
- 2-(d) 本装置ではリモートコンソールをサポートしていません。
- 2-(e) 本装置に DianaScope Agent をインストールできません。そのため DianaScope Agent と通信して実行する機能は、本装置ではサポートしていません。
- 2-(f) 本装置上の BMC を、DianaScope Agent または DianaScope PXE Service を使用してコンフィグレーションすることはできません。BMC のコンフィグレーション方法については、本装置添付のユーザーズガイドを参照してください。

3. 操作上のご注意

- 3-(a) 複数の DianaScope からリモート管理できません。本製品ではサポートされていません。
- 3-(b) ダイレクト接続のリダイレクションと LAN 経由のリダイレクションを同時に使用することはできません。DianaScope から LAN 経由のリモートコンソール機能を使用する場合は、管理対象サーバの前面シリアルポート 2 からケーブルを取り外してください。または、BMC コンフィグレーション項目の「リダイレクション (WAN/ダイレクト)」を「無効」に設定してください。
- 3-(c) 本装置に Linux をインストールした場合は、BMC コンフィグレーションの「リダイレクション(LAN)」項目を必ず無効に設定してください。有効の場合 Linux を起動できません。
- 3-(d) 本装置では、リモートコンソールを行う場合は BIOS セットアップで [Advanced] - [Memory Configuration] - [Extended Memory Test] を [Disabled] に設定してください。
- 3-(e) Express5800/600 シリーズでは、AV-X の標準搭載により I-UPS が電源制御を行っています。DianaScope の以下に示す機能は、運用上利用できません。
 - ・リモートコンソール機能
 - ・リモートドライブ機能
 - ・電源制御機能
 - ・スケジュール運転機能